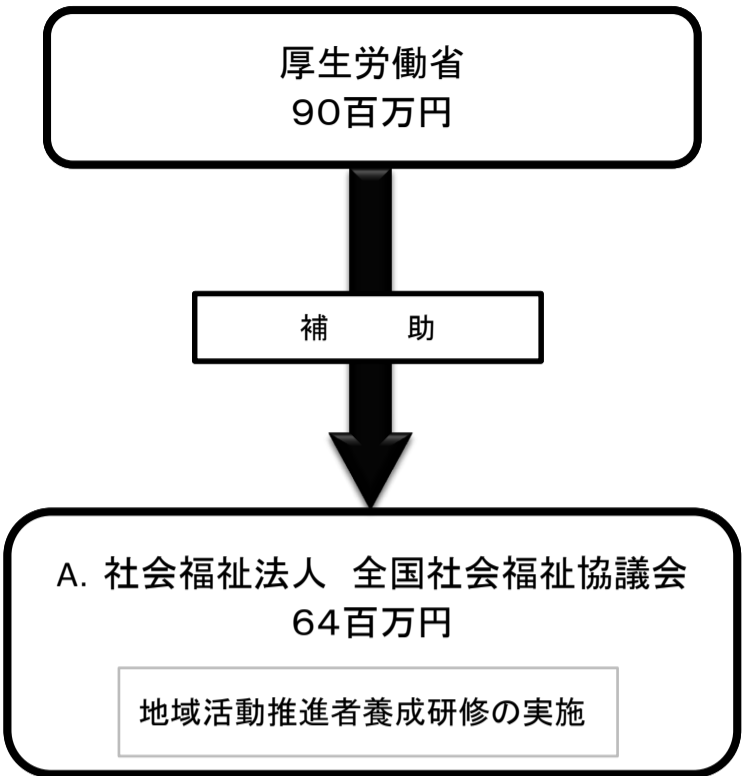


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	高齢者地域活動推進者養成支援事業	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局	老健局	担当課室	振興課	振興課長 川又竹男		
会計区分	一般会計	上位政策	介護保険事業費補助金			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	高齢者地域活動推進者養成支援事業の実施について (平成21年10月16日老発1016第1号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、社会福祉法人全国社会福祉協議会が行う、高齢者等の地域活動・福祉活動への参加支援、活動の立ち上げ支援を担うコーディネーターの養成研修を行うとともに、研修修了者等支援者に対してマニュアルの作成・配布など必要な支援を行うことを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地域に暮らす人びとと士との支え合い、助け合いをベースとした個別支援の仕組みとしての「生活支援サービス」への期待が高まる中、サービスの立ち上げ・運営支援に携わるものを対象として、当該サービスの意義や課題への共通理解を図るとともに、サービス立ち上げに向けた知識、技術の習得を目的とした研修会の実施、更に研修修了者をはじめ、地域の状況に即した多様な生活支援サービスの創出を担うことが期待される者やその支援に携わる者の取り組みを支援するために必要な「生活支援サービス立ち上げマニュアル」及び「生活支援サービス活動紹介DVD」の作成等に要する経費を対象として助成する。					
実施状況	【活動指標名：地域支援・生活支援サービス研修会参加者数（単位：人）】 都道府県・市区町村のボランティアセンター、NPO支援センターのスタッフ、生活支援サービス実施・支援団体のスタッフを対象に、東日本会場（ロフォス湘南・中央福祉学院）、西日本会場（ホテル八丁堀シャンテ）2か所で研修を実施。2会場合わせて182名の高齢者地域活動推進者を養成した。					
予算の状況 (単位：百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	—	90	0	-
	執行額	—	—	64		
	執行率	—	—	70.8%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	64		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	国庫補助金の精算に当たって、実績報告書(事業の目的、開催状況等)及び国庫補助金の用途明細を、社会福祉法人全国社会福祉協議会から提出いただき用途を確認している。				
	見直しの余地	平成21年度においては、モデル的に一定の規模で実施するとともに、これにより抽出された課題等を踏まえ、研修の在り方、基本的な研修の骨子やプログラム等の確立に取り組んだところであり、平成22年度以降については、国が確立したこれらの研修方法等を広く普及することとしており、これにより地方公共団体が独自に地域の特性に応じて取り組むことが可能となることから、事業の目的が達成できるものと判断しこれを廃止することとしたところである。				
予算監視の所見率化	本事業の目的は概ね達成されたので、平成21年度を持って廃止している					
補記						

【平成21年度実績】



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	委員旅費、研修会旅費等	11			
人件費	委員謝金	5			
庁費	備品費、印刷製本費、消耗品費	3			
会議費	研修会会議費	3			
役務費	研修会開催手数料等	4			
使用料及び賃借料	研修会会場借料	6			
委託費	生活支援サービス立ち上げマニュアル等編集業務委託費	32			
計		64	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0